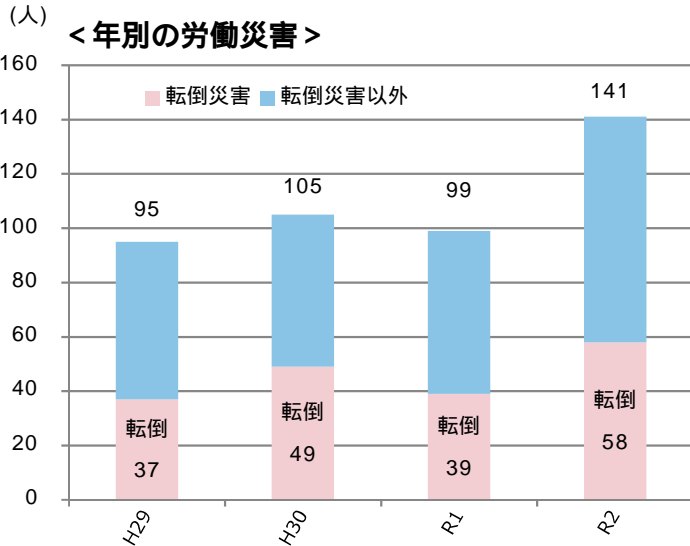


社会福祉施設の労働災害が増加しています！

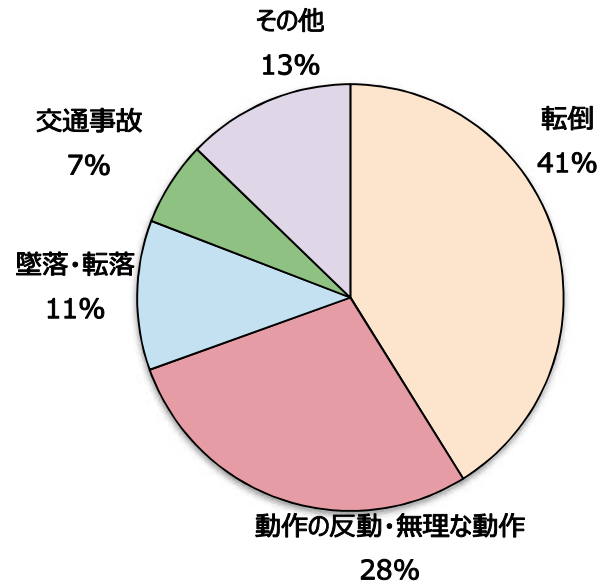
令和2年に愛媛県の社会福祉施設で発生した労働災害のうち
転倒災害が約4割を占めています



社会福祉施設の労働災害（愛媛県）



<事故の型別、令和2年>



転倒災害の態様と主な原因

転倒災害は、大きく3種類に分けられます。

<p>滑り</p>	<p>つまずき</p>	<p>踏み外し</p>
<p><主な原因></p> <ul style="list-style-type: none"> 床が滑りやすい素材である。 床に水や油が飛散している。 ビニールや紙など、滑りやすい異物が床に落ちている。 履物が滑りやすい。 	<p><主な原因></p> <ul style="list-style-type: none"> 床に凹凸や段差がある。 床や通路に荷物、介護用品が放置されている。 通路に電気コード等を横断させている。 	<p><主な原因></p> <ul style="list-style-type: none"> 大きな荷物を抱えるなど、足元が見えない状態で階段を下りている。 急いで階段を下りている。 足元が見えづらいロングスカートを着用している。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください！
「STOP！転倒災害プロジェクト」

STOP！転倒

検索

転倒防止対策の4つのポイント

転倒災害を防止することで、安心して作業が行えるようになり作業効率もあがります。



ポイント1 4S活動を推進しましょう！

4Sとは、「整理」、「整頓」、「清掃」、「清潔」のことで、これらを日常活動として行うのが4S活動です。

4S活動は、災害防止だけでなく、作業のしやすさ等の効果も期待できます。

- ・通路にものを放置しないようにしましょう
- ・用具・介護用品等は決められた場所に置きましょう
- ・床の汚れ（水、油、粉など）を取り除きましょう

ポイント2 転倒危険箇所を見える化しましょう！

転倒危険箇所、ヒヤリ・ハット事例の多い箇所などをステッカーなどで明示し、職員を含めみんなで危険情報の共有を図りましょう。

- ・転倒危険場所にステッカーなどで注意喚起しましょう
- ・危険マップの作成により危険情報を共有しましょう

ポイント3 床面の滑り、つまずきの原因を解消しましょう！

転倒災害につながる滑り、つまずきの原因を、改善しましょう。

- ・床面の凸凹や段差を解消しましょう
- ・滑りにくい床材、床塗装材への変更を検討しましょう

ポイント4 作業に適した靴を選定しましょう！

以下を参考に作業に適した靴を選定しましょう。

<転倒しないための靴選びのポイント>

サイズ

小さすぎても大きすぎても踏ん張りがきかず、バランスを崩しやすくなります。

屈曲性

屈曲性が悪いとすり足になりやすく、つまずきの原因になります。

重量

重すぎると足が上がりにくくなり、つまずきの原因になります。

つま先部の高さ

つま先の高さが低いと、ちょっとした段差にもつまずきやすくなります。

靴底と床の耐滑性のバランス

作業場所や内容に合った耐滑性であることが重要です。例えば、滑りにくい床に滑りにくい靴底では摩擦が強くなりすぎてつまずきの原因になります。

